



Japan. Cool Japan.

# クールジャパン戦略について

平成29年9月

内閣府 知的財産戦略推進事務局

# クールジャパン戦略のねらい（平成27年6月「クールジャパン戦略官民協働イニシアティブ」）

- 1 クールジャパンは、外国人がクールととらえる日本固有の魅力（アニメ、マンガ、ゲーム等のコンテンツ、ファッション、食、伝統文化、デザイン、ロボットや環境技術など）。
- 1 クールジャパン戦略は、クールジャパンの、情報発信、海外への商品・サービス展開、インバウンドの国内消費の各段階をより効果的に展開し、世界の成長を取り込むことで、日本の経済成長につなげるブランド戦略。

## クールジャパン戦略の5つの視点

### 「デザイン視点」で横串を刺す

クールジャパンに係る各種取組について、商品・サービス等の「機能価値」（品質や性能など）に「感性価値」（意匠や質感など）を加えた設計・編集により横串を刺し、魅力を高める。

### 政策・事業を連携させる

クールジャパンに係る取組みを、官民・業種間の垣根を超えて相互に連携させ、点ではなく面として展開させる。

### 人材ハブを構築する

クールジャパン関連分野の人材を世界中から日本に引き付けて創造性を集積・高度化し、情報発信するハブの構築が必要。

### 外国人の視点を取り入れる

クールジャパンの海外への発信・展開にあたり日本ファンの外国人や影響力のある外国人と協働し、外国人の目線で再編集することにより、日本の魅力の受容性を高める。

### 地方の魅力をプロデュースする

地域のクールジャパン資源を発掘し、日本全体の魅力として海外に訴求できるよう集積・編集（キュレーション）して海外で受け入れられる「商品」となるようプロデュースする。

# クールジャパン戦略の推進体制

事務局：内閣府（知財事務局）

## 官民：クールジャパン官民連携プラットフォーム

異業種連携による新たなビジネスプロジェクトの創出を目的として、マッチングフォーラムや、機運醸成のためのセミナーを開催

メンバー

- ・ 共同会長（3名）  
[官] 松山 政司 クールジャパン戦略担当大臣  
[民] 川上 量生 カドカワ(株)代表取締役社長  
長榮 周作 パナソニック(株)取締役会長
- ・ 関係府省・政府関係機関（12名・5機関）
- ・ 民間団体（45団体）
- ・ 民間企業・機関・個人（43企業・機関、25名）

クールジャパン  
戦略担当大臣

## アドバイザリーボード

- プラットフォームの運営等について助言
- 「クールジャパン戦略推進会議」（2015年1～6月）の有識者21名

クールジャパン拠点構築検討会(本年5月最終とりまとめ)  
クールジャパン人材育成検討会(本年5月第一次とりまとめ)

## 民：クールジャパンアンバサダー、地域プロデューサー

- クールジャパン・アンバサダー（現時点：42名）  
- 発信力ある日本ファンの外国人などをネットワーク化
- 地域プロデューサー（現時点：34名）  
- 専門知識・ノウハウを持つ人材のリスト化

関係府省：

## クールジャパン関係府省連絡・連携会議

- クールジャパン戦略に係る取組のフォローアップ、情報共有等を実施
- クールジャパン戦略担当副大臣（議長）、大臣政務官（副議長）、各省局長級

## 日本産酒類の輸出促進連絡会議

- 日本産酒類の輸出促進に係る取組のフォローアップ、情報共有等を実施
- クールジャパン戦略担当大臣政務官（議長）、各省局長級

総務省：放送コンテンツの海外展開支援等

外務省：在外公館等での日本文化発信等

財務省（国税庁）：日本産酒類の魅力発信等

文科省（文化庁）：文化芸術の振興や海外発信等

農水省：日本食・食文化の普及等

経産省：コンテンツ輸出支援等

国交省（観光庁）：訪日旅行促進に向けた情報発信等

# クールジャパン戦略における政府の取組

## 情報発信

イベントカレンダー  
クールジャパンアンバサダー

## 海外展開

ジェットロによる支援  
クールジャパン機構による出資  
プロデューサー派遣  
クールジャパン地域プロデューサー

## インバウンド振興

地域資源の磨き上げ

放送コンテンツ海外展開支援  
コンテンツのローカライズ・プロモーション支援  
コンテンツフェスティバル開催

国際空港で日本産酒類PR

日本産食材サポーター店

食と農の景勝地  
酒蔵開放・酒蔵体験

現代アート出展支援  
メディア芸術データベース

日本遺産の拡充  
エコツーリズムの推進

在外公館  
ジャパン・ハウス

クールジャパン官民連携  
プラットフォーム

JNTO（日本政府観光局）  
道の駅、海の駅

分野横断

コンテンツ

食

文化等

拠点等

# 「クールジャパン官民連携プラットフォーム」について

クールジャパン戦略を深化させ、官民一体となってクールジャパンに取り組むことを目的として、官民・異業種連携の強化を図る場となる「クールジャパン官民連携プラットフォーム」を設立（H27.12.15）。

## 構成

### (1) 共同会長（3名）

官：松山 政司 クールジャパン戦略担当大臣  
民：川上 量生 カドカワ(株)代表取締役社長  
長榮 周作 パナソニック(株)取締役会長

### (2) 構成員

関係府省等（12名）

- 内閣官房副長官、関係府省（内閣（クールジャパン）・総務・外務・財務・文科・農水・経産・国交・環境）の副大臣、内閣（クールジャパン）政務官、リパラ事務局長

関係機関（5機関）

- 国際交流基金、ジェトロ、中小機構、日本政府観光局、クールジャパン機構

民間団体（45団体）

- コンテンツ・食・観光・製造・流通業界等

民間企業・機関・個人（43企業・機関、25名）

### (3) アドバイザリーボード

- プラットフォームの運営等について助言
- 「クールジャパン戦略推進会議」民間有識者21名で構成

## 具体的な活動イメージ

### (1) 総会（年1回程度開催）

- プラットフォームの事業及び基本的事項を決定
- 必要に応じて分科会を設置

### (2) マatchingフォーラム（年2回程度開催）

- 異業種連携によるビジネスプロジェクト創出を推進
- 他のイベント等との連携も推進

### (3) 案件組成の基盤づくり（恒常的活動）



- 定例ワークショップの開催
- ポータルサイトやSNS等を活用した官民の情報交換・共有
- 民間マッチングイベントへの協力



写真：設立総会（H27.12.15）の様相

# 「クールジャパンセミナー」 / 「平成28年度 総会」 の開催概要

## クールジャパンセミナー

	第1回	第2回
日にち / 会場等	H28.9.2 (金) / 三田共用会議所	H29.9.13 (水) / 三田共用会議所
内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>┆ 鶴保庸介 クールジャパン戦略担当大臣挨拶</li> <li>┆ 宮本亜門氏 講演 「亜門流 ニッポンを演出する -アートとエンタメの化学反応-」</li> <li>┆ ネットワーキング・名刺交換</li> <li>┆ クールジャパン推進に向けた政府等の取組紹介</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>宮本氏 講演</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>┆ 松山政司 クールジャパン戦略担当大臣挨拶</li> <li>┆ 佐々木宏氏 講演 「リオとCMとニッポンに「トンチとセンス」を。」</li> <li>┆ ネットワーキング・名刺交換</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>松山大臣 挨拶</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>佐々木氏 講演</p> </div> </div>

## 平成28年度 総会

【日時】 2017年3月10日(金)

【場所】 三田共用会議所

【内容】 共同会長挨拶、政府代表紹介  
beyond2020 文化プログラムの展開について  
プレゼンテーション

「COOL JAPAN PROJECT」について

横山 淳 株式会社三越伊勢丹ホールディングス執行役員 海外事業本部海外企画部長

「ビデオゲーム開発人材の育成」について

松原健二 株式会社セガゲームス常務取締役 / 慶應義塾大学大学院特任教授

今期の主な活動報告と来期の活動方針

交流会

【参加者】 170名



# クールジャパン発信イベントの開催概要（@シンガポール）

シンガポールで開催される東南アジア最大級のアニメイベントである「AFA：Anime Festival Asia」（11月25～27日）を活用し、アニメの背景にある日本の地方の魅力や先端技術の発信（B2Cイベント）、海外企業との協働による日本のコンテンツを活用したビジネス組成を後押し（B2Bイベント）することにより、クールジャパン推進による我が国の経済成長実現を推進。（約100の企業が出展し、3日間で約9万5千人が来場）

## B2Cイベント

【日時】2016年11月25（金）～27日（日）

### 【内容】

#### AFA来場者向けのステージイベント

鶴保大臣講演、鶴保大臣と高橋智隆氏（ロボットクリエイター）との対談を通じ、アニメを通じた日本の地方の魅力、アニメが先端技術を生み出す創造力の源泉となることをアピール



#### アニメに関連付いた地方の魅力、先端技術の展示

関係省庁、民間団体等との連携により、アニメを切り口として地方の魅力（アニメ聖地、コンテンツと伝統工芸品とのコラボ商品等）や先端技術（ロボット）をアピール



## B2Bイベント

【日時】2016年11月26日（土）

### 【内容】

#### ビジネスセミナー

コンテンツを活用したビジネス展開の事例や、日本映画（深夜食堂）の各国でのリメイク事例、AIの発達によるコミュニケーションツールの展望等を紹介。



参加企業：41社（シンガポール企業16社、日本企業25社）  
参加者数：92名  
分野：コンテンツ企業、航空会社、食品会社、旅行会社、コンサル、メディア、投資会社等

#### レセプション

シンガポール企業と日本企業とのネットワーキングを促進



日本酒造組合中央会、農水省の協力により、日本酒の魅力発信（鏡割り用のお酒、日本酒紹介映像の提供）

# クールジャパン・マッチングフォーラムの開催概要

我が国の魅力あるコンテンツとそれ以外の分野が連携し、一体となって商品・サービスなどの海外展開を進めることを後押しするため、「第1回クールジャパン・マッチングフォーラム」（2月16日）を開催し、異業種連携の先進的なビジネスプロジェクトの表彰【マッチングアワード】、異業種連携によるビジネス組成のための商談会【マッチングメッセ】を実施。

（異業種連携でビジネス組成を目指す企業関係者等500名超が参加。）

今年度は**12月4日に開催**。現在、**アワード候補及び出展希望企業を募集中**。

## マッチングアワード

### 【概要】

基調講演「世界に売り込むクールジャパンのマーケティング」  
デービット・アトキンソン氏(株)小西美術工藝社社長)  
第1回クールジャパン・マッチングアワード表彰式  
ネットワーキング交流会

### 【内容】

コンテンツ等と他分野が連携した取組事例とその効果を広く社会で共有し、こうした活動を奨励・普及・促進することを目的として、日本の魅力を海外に展開する商品やサービスを生み出す先進的な異業種連携プロジェクトを表彰。

(受賞プロジェクト) 詳細は次項

グランプリ : 「『KABUKI LION 獅子王』と『超歌舞伎・今昔饗宴 千本桜』における歌舞伎とテクノロジーの融合」

準グランプリ : 「佐賀県とオランダとのクリエイティブ産業交流」

審査員特別賞 : 「一心堂本舗デザインフェイスバック」、「攻殻機動隊 REALIZE PROJECT」、「スホGOMI大会の開催」



## マッチングメッセ

### 【概要】

展示・商談  
出展者によるステージプレゼンテーション

### 【内容】

コンテンツ等と他分野の有機的連携による新たなビジネスの組成を目指し、20社の出展事業者が、ブースでの展示を行い、ステージにおいてプレゼンテーションを実施。出展事業者と様々な分野の事業者間で、フォーラム開催時間中に、合計94件の商談を実施。

(出展企業)

(株)アサツーディ・ケイ、(株)朝日新聞社、IKEUCHI ORGANIC(株)、(株)うぶすな、(株)イチ・アイ・イ、SSS合同会社、(株)インハウンド、(株)KADOKAWA、(株)Caro、局Anet(株)、(一社)渋谷区観光協会、(株)ジャパンIFiEネットワーク、(株)テレビ東京コミュニケーションズ、東京電装(株)、徳永物産(株)、(一社)日本2.5次元ミュージカル協会、(株)ハルコ、(株)響、FUJIN TREE GROUP、(株)UEIソリューションズ





# クールジャパン・マッチングフォーラムの開催概要（マッチングアワード受賞プロジェクト）

全74件の応募プロジェクトのうち、「新規性」・「連携による相乗効果」・「話題性」・「市場性」などの観点から選考された、以下のプロジェクトが各賞を受賞。

## グランプリ

「『KABUKI LION 獅子王』と『超歌舞伎・今昔饗宴千本桜』における歌舞伎とテクノロジーの融合」



『KABUKI LION 獅子王』公演ポスター

『超歌舞伎・今昔饗宴千本桜』公演ポスター



（概要）歌舞伎と日本のテクノロジーを組み合わせた「新しいエンターテインメントイベント」を国内、海外で展開。

（受賞者）松竹

（連携先）パナソニック・NTT・ドワンゴ

## 準グランプリ

「佐賀県とオランダとのクリエイティブ産業交流」



駐日オランダ王国大使館と佐賀県の提携

（概要）デザインに秀でたオランダと、有田焼のものづくりに優れた佐賀県が、それぞれの強みを生かし、相互発展と世界展開を図る。

（受賞者）駐日オランダ王国大使館

（連携先）佐賀県、2016



開発された製品

## 審査員特別賞

「一心堂本舗 デザインフェイスパック」

（概要）「歌舞伎フェイスパック」を代表として、隈取やマンガ・アニメ等のキャラクターの絵柄のついた美容用フェイスパック（50種以上）を展開。

（受賞者）一心堂本舗

（連携先）officeそめいる、タツノコプロ、日本アニメーション、東映アニメーション、藤子・F・不二雄プロ、ノース・スターズ・ピクチャーズ、美内すすえ事務所、他

「攻殻機動隊 REALIZE PROJECT」

（概要）アニメ「攻殻機動隊」の作品世界に描かれる「義体」等のテクノロジーを産学が一体となって実現するプロジェクト。

（受賞者）攻殻機動隊 REALIZE PROJECT 実行委員会

（連携先）神戸市、情報通信研究機構、Cerevo、karakuri products、他

「スポGOMI大会の開催」

（概要）世界的な社会課題である「ゴミ問題」に対し、ゴミ拾いのスポーツ化によってアクションを起こす取組み。

（受賞者）日本スポGOMI連盟、ソーシャルスポーツイニシアチブ

（連携先）Tomsk Regional Administration、Yangon City Development Committee、他

# 「地方版クールジャパン推進会議」「地域セミナー」について



## 地方版クールジャパン推進会議

地方におけるクールジャパン資源の発掘・発信を目的として、クールジャパン戦略担当政務が、クールジャパン分野で活躍する有識者とともに、地域における海外展開の成功事例や課題などを交え、地域のさまざまな魅力を一体的に発信していく方策などについて議論。

	第9回	第10回	第11回
場 所	大分県別府市	沖縄県那覇市	和歌山県岩出市
日 時	H28.11.13(日)	H29.3.4(土)	H29.7.15(土)
会 場	立命館アジア太平洋大学	沖縄都ホテル	旧和歌山県議会議事堂
			
視察等	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄輪地区</li> <li>A P U</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>泡盛ビジネスセミナーを同時開催</li> <li>沖縄空手会館</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>和歌山大学</li> <li>根来寺</li> </ul>

## クールジャパン地域セミナー

地域におけるクールジャパンの推進に資するため、担当者等が地域へ赴き、各種検討事項や国のクールジャパン関連事業を通じて得られたノウハウ等を説明するもの。セミナーに加えて、ネットワーキングの時間を設け、参加者との意見交換も行っている。

	大阪クールジャパンセミナー	播磨圏域クールジャパンセミナー
場 所	大阪府大阪市	兵庫県加古川市
日 時	H29.7.21(金)	H29.8.21(月)
会 場	大阪府庁本館	加古川市役所
		
メインテーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツによる地域活性化</li> <li>クールジャパン人材育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クールジャパン戦略について</li> <li>ロケツーリズム、アニメツーリズム</li> <li>日本酒</li> </ul>

### 開催について

セミナーの開催については、地域のご要望に応じて、時期、開催場所、セミナー内容、形式等柔軟に検討いたします。開催をご希望される地域がございましたら、クールジャパン担当までお気軽にお問い合わせください。

#### 【問い合わせ先】

内閣府知的財産戦略推進事務局 クールジャパン担当  
TEL : 03-3581-2549 / Mail : i.cooljapan@cao.go.jp

### 過去開催状況

第1回 京都府京都市(H25.12)	第5回 茨城県つくば市(H27.3)
第2回 愛媛県松山市(H26.3)	第6回 鳥取県鳥取市(H27.6)
第3回 石川県加賀市(H26.6)	第7回 北海道札幌市(H27.8)
第4回 宮城県仙台市(H26.10)	第8回 徳島県徳島市(H27.10)

# 「クールジャパン拠点構築検討会」について

- ・ クールジャパン拠点の構築や、拠点間の連携を後押しについて検討するため、平成28年5月に検討会を立ち上げ。
- ・ 平成28年度に、関連事業として「クールジャパン拠点連携実証調査」、「クールジャパン海外展開のための国別調査」等を実施。
- ・ 今般、検討会での議論や上記関連事業を通じて得られた拠点連携に関する方策やノウハウを全国に発信・展開するため、最終報告書をとります。

クールジャパン戦略官民協働イニシアティブ  
(平成27年6月「クールジャパン戦略推進会議」とりまとめ)

クールジャパン戦略深化の視点:「人材ハブ」の構築

クールジャパン関連分野の人材を世界中から引きつけ、これらの人材が持つ創造性を集積・高度化し、世界に発信するためのハブの構築が重要

政府が実施する横断的な取組  
(各分野の人材・情報の集積・発信拠点の形成)

情報の集積・発信機能を有する拠点(ハブ)の構築を行う民間の取組を、関係府省が連携して支援

日本再興戦略2016 (平成28年6月閣議決定)

我が国の魅力を効果的に発信するとともに、文化産業を含めた新たなクールジャパン関連産業を創出する観点から、プラットフォームの下に検討会を設置し、羽田空港跡地等におけるクールジャパン拠点構築に向けた民間の取組を後押しするとともに、こうした拠点間のネットワーク化に取り組む。

立ち上げ (平成28年5月)

羽田空港跡地、竹芝地区、所沢地区の3拠点をモデルケースとして議論し、拠点に必要な機能を「情報発信機能」、「人材育成・産業創出機能」に整理

「中間とりまとめ」策定 (平成28年6月)

第4回検討会(10月14日) 関連事業の実施や拠点連携の在り方等について議論

**全国のクールジャパン30拠点調査** (平成28年7月～12月)  
全国から30拠点を抽出し、情報発信、産業創出、人材育成等の観点から、拠点機能の強化等の取組や課題等について、サンプル的に調査

**クールジャパン拠点連携実証調査** (平成28年11月～平成29年3月)  
拠点連携によりクールジャパンの情報発信、人材育成、産業創出等に新たな視点と方策で取り組む7つのプロジェクトを実施し、拠点連携方策の効果を実証調査

**クールジャパン海外展開のための国別調査** (平成29年2月～3月)  
今後の海外展開先として重要なアジア5か国について、コンテンツと非コンテンツ等についての消費者の嗜好や、市場の特性について調査

「最終とりまとめ」 (平成29年5月17日)

調査結果のフィードバック

拠点連携に関する方策・ノウハウを発信・展開  
各地のクールジャパン拠点の連携ネットワーク化による機能強化

## (参考)「クールジャパン拠点連携実証調査」における実証プロジェクト一覧

「クールジャパン拠点連携実証調査」(平成28年度第2次補正予算事業)において、クールジャパン拠点の連携・ネットワーク化によってクールジャパンの情報発信・人材育成・産業創出等に取り組む先進的プロジェクトを7件採択。

	事業名	実施主体	実証地域	主要分野	連携の 主な目的
1	アニメのイメージとなった地域を核とした拠点間連携による日本の魅力の一体的・効果的発信	(一社)アニメツーリズム協会	飛騨エリア(飛騨・高山・下呂・白川)、東京	アニメ、マンガ	情報発信
2	ロケ地情報の効果的な集約・発信による海外撮影クルー誘致を通じた地域活性化	(株)Journal Entertainment Tribute	東北地方	映像コンテンツ	情報発信
3	空間デザインの発信による家具・インテリア産業のビジネス力強化	(株)東京デザインセンター	東京、金沢、高山、名古屋	インテリア、建築、デザイン	情報発信 産業創出
4	日本酒と関連分野を組み合わせた海外富裕層向けマーケティングモデルの構築	サイエスト(株)	東京、茨城、長野 等	食文化	情報発信 産業創出
5	ガストロノミーマニフェストに基づく食と周辺産業の連携による、食分野における日本の国際的発信力強化	(株)辻料理教育研究所	大阪、東京、鹿児島、鳥取 等	食文化	情報発信 人材育成
6	技術とデザインを融合させた最先端デザインラボ設置によるクリエイティブ人材創出の加速	東京大学生産技術研究所	東京	デザイン	人材育成 産業創出
7	都市部のクールジャパン人材と地方のクールジャパン資源を活用した地方の魅力の効果的発信	(一社)大丸有環境共生型まちづくり推進協会	東京(大手町・丸の内・有楽町エリア)、新潟	食分野	情報発信 人材育成



# 「クールジャパン人材育成検討会」について

- ・本年2月に、鶴保内閣府特命担当大臣（クールジャパン戦略）を座長とした「クールジャパン人材育成検討会」を立ち上げ。
- ・本年5月に、クールジャパン関連産業の発展に必要な人材を、以下の～の6つのカテゴリーに整理し、各カテゴリーごとに、その人材像や、人材の育成・集積のために行っている官民の先進的な取組み、今後の各府省庁の対応の方向性について整理し、第一次とりまとめを実施。

## 各人材カテゴリーごとの主な対応の方向性

### プロデュース人材 …… 専門スキルとビジネススキルの両方を有する人材

- ・専門職大学等の実践的な仕組みづくりや環境の整備にあたり、関係省庁とも連携しながら、教員の登用や実務家教員の効果的な参画などが産業のニーズを踏まえ、円滑に行われるよう検討。
- ・クールジャパン関連産業における、業界団体等によるミドルキャリアに対する教育プログラムの開発・実施等を支援。

### 高度経営人材 …… 産業の新たな価値の創出や生産性向上を実現する人材

- ・教育機関と産業界とが連携した、高度経営人材育成に向けた取組（分野特化型のMBAコース等の設置）を支援。
- ・ビジネスの第一線で活躍する実務家の教員としての柔軟な任用などによる教育内容や研究の質の維持・向上を推進。

### 高度デザイン人材 …… 製品・サービス開発の全体をデザインできる人材

- ・高度デザイン人材の育成を目的とした教育カリキュラムの策定を支援。
- ・デザイン分野の教育機関同士、さらにはデザインと他分野の教育機関同士の連携・ネットワーク構築や産学連携を支援。

### 専門人材 …… クリエーター、料理人、デザイナー等専門スキルを有する人材

- ・教育機関と業界団体等が連携し、教育機関における産業ニーズに即した人材育成を目指す取組を支援。
- ・若手人材の育成のため、映画やアニメといった分野において、若手人材による作品制作・発表の場の提供を推進。

### 外国人材 …… 外国人視点も踏まえ日本と海外でクールジャパンの提供基盤や市場拡大を支える人材

- ・クールジャパン関連の高度外国人材が、「高度人材ポイント制」を活用しやすくなるよう検討。
- ・高等教育機関卒業後、日本で創作活動を行う外国人が、卒業してから就職活動を行う等の分野の特性により、在留資格の要件を満たすに至る以前に帰国せざるを得ないといった指摘について、実態を調査し、取り得る方策を検討。
- ・日本料理以外の食分野においても、調理師養成施設を卒業して調理師免許を取得した留学生が、一定の条件のもと、一定期間の就労を可能とすることについて検討。

### 地域プロデュース人材 …… 地域のクールジャパン資源の発掘・磨き上げを担う人材

- ・教育機関等における地域プロデュース人材育成に資するモデルプログラムの確立を検討。

# 「日本産酒類の輸出促進に向けた課題及び対応方針について」の改定について

国際的な評価を受けているにも関わらず、中小零細な酒蔵が多く十分な海外展開がなされていなかった日本産酒類について、政府をあげて輸出促進に係る取組方針を策定（2014年）。

2020年を見据え、これまでの取組を検証し、さらなる輸出の拡大を図るため、連絡会議において、最新の政府施策等を踏まえ「対応方針」の改定を実施。

クールジャパンの視点も取り入れつつ、2020年に向けた中期的な指針として位置付ける。

## 「対応方針」6つの視点

有識者・酒類業者等から「課題」の抽出

整理

情報発信の強化

効果的な販路拡大  
・市場開拓

人材の育成

品質・ブランド力の  
向上

輸出環境の整備

インバウンドとの  
連携

検討

6つの視点から24の「対応方針」を策定

## 2020年に向けた主な取組例

### (1) 国内外の情報発信拠点の活用

在外公館やジャパン・ハウス等の政府関係機関を日本産酒類の情報発信拠点として効果的に活用

### (2) 日本食品海外プロモーションセンター（JFOODO）の活用

各国のマーケットを多角的に分析するとともに、重点市場におけるプロモーション戦略を策定し、関係省庁や地方自治体と連携しながら戦略的な輸出サポートを実施

### (3) 海外の酒類の専門家や有識者等への啓発

これまでの研修対象者の範囲を拡大して、酒類に関する専門的知識や和食とのマッチング等の研修を実施

### (4) 地理的表示制度（GI）の活用促進

制度の改正を踏まえ、官民が連携して海外へ発信すること等により地域のブランド力向上を支援

### (5) 酒蔵ツーリズムの推進

酒蔵ツーリズムに取り組む各地域をネットワーク化し、共同プロモーション等の取組を通じて、地域の観光資源と連携した取組を支援

業界団体が策定する輸出戦略とも一体的に運用することにより、日本食の分野において重要な役割を占める日本産酒類のさらなる輸出促進を図る